

緑のセンターだより

No. 233 平成 30 年 8 月 1 日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター



ヒマワリ

北竜町ひまわりの里

キク科ヒマワリ属 Helianthus annuus L.

ヒマワリは北アメリカ原産の植物で、属名の *Helianthus* はギリシャ語の *helios* (太陽) *anthus* (花) に由来しています。英語では「サンフラワー」、スペイン語では「ギラソル」、そして日本語では「ヒマワリ (向日葵)」、「日回り草」、「日輪草」など、いずれも太陽に関係する呼び名です。ヒマワリはその名の通り太陽の動きに伴って花が向きを変えると信じられていますが、実際は少し違い、成長期は太陽の動きに合わせて東から西へ向きを変えています。花が咲くころになると西への首振り角度は、徐々に小さくなり、やがて東の方向を向いたまま動かなくなります。



成長している若いヒマワリの茎に、斜め上から光を当てると、光の当たらない側に成長ホルモン (オーキシン) が多く集まります。そのため、光の当たらない側がより成長し、茎は、光の方に曲がることになります。その結果、ヒマワリは、太陽の動きに合わせて東から西へ動いているのです。夕方に、西を向いていたヒマワリは、夜になると昼間とは反対の側が成長することで上向きになり、夜明け前には東を向いています。最近の報告によると、この現象には、ほとんどの生物が持っている概日リズム (およそ 24 時間周期の生体リズムで、人間の体内時計に相当する) が関与していると言われています。この昼夜で異なった成長をするメカニズムによって、開花前のヒマワリは成長を続けているのです。

満開のヒマワリが一斉に東を向くのは周りにさえぎるものがない場所でのことで、軒下や物陰のヒマワリは、日当たりの良い方向を向くものが多く、一本の茎にたくさんの花を付ける品種は花を付ける方向は決まっていないようです。

夏の花、太陽のイメージから、暖かい地域の花と思われがちですが、世界最大の生産地はロシアで、国内最大級の作付面積をほこる地域も北海道雨竜郡北竜町にあります。広大な土地に咲き誇るヒマワリの花は北国の夏を鮮やかに彩ってくれています。

参考文献 「ほんとの植物観察」(地人書館)「ヒマワリはなぜ東を向くか」(中公新書)「ヒマワリのかんさつ」(あかね書房)

北竜町「第 32 回 ひまわりまつり 2018」開催中！ 7/14(土)～8/19(日)

北竜町ホームページ <https://sites.google.com/a/hokuryu.info/portal/home>

8月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00
★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

		作 業 時 期			作 業 内 容
		上旬	中旬	下旬	
屋 外 園 芸	庭 木	―― 病害虫防除 ――			オンコのカイガラムシ・ナガチャコガネムシの駆除。
			整枝・剪定		イチイ・マツ類、カエデ類の整枝剪定。生垣の刈り込み。
	果 樹	間引剪定			リンゴ、ナシ、モモ、ウメ、プルーン、プラムの徒長枝の間引き。
		除袋			モモ(完熟の10～15日前)の収穫期に合わせた除袋。リンゴ・ナシは9月。
	花 木	芯止め剪定・わき芽欠き			フジの芯止め。ボタンのわき芽欠き。
		―― 病害虫防除 ――			ツツジ・シャクナゲその他花木類の病害虫防除。
	野 菜	―― 根・葉菜類の播種 ――			秋ダイコン、ホウレンソウ、コマツナ、タカナ、カラシナなどの播種。
			植付	収穫	ラッキョの植え付け、花ミョウガの収穫。
		定植・摘心・病害虫防除			中旬までにハクサイの定植。果菜類の整枝・誘引・摘心、病害虫防除。
	花 壇	―― 切戻し・追 肥 ――			草花類の花がら摘み・切り戻し、追肥。
			植え付け		コルチカム他の夏植え球根の植え付け
芝 生	芝生の日常管理			播種。エアレーション・目土入れ・施肥・刈込。降雨のないときは灌水	
	病害虫防除			立枯れ病（ブラウンパッチ）発生予防のため殺菌剤の散布。	
室 内 園 芸	鉢 花	―― 遮 光 ――			戸外管理の直射日光に注意（50～60%の遮光）。
		―― 施肥 水やり ――			高温期の施肥・水やりに注意。普通鉢のシクラメン植替え。
	洋 ラ ン	―― 植替え ――			カトレア類の新芽出たもの・花後のコチョウラン植替え・株分け。
		―― 病害虫防除・管理 ――			カイガラムシなどの病害虫防除。施肥・水やりの間隔に注意。
	サ ボ テ ン		開花促進		クラッスラ（花月）・シャコバサボテンの施肥・水やりを控える。
			―― 植替 ――		クジャクサボテン花後植替え。
	観 葉	―― 灌水 ――			鉢全体の軽さを確認し、たっぷり灌水
		―― 施肥 ――			置肥による施肥は月1回が目安、液肥は10日に1回程度
		―― 遮 光 ――			置き場所に注意し、葉焼けを防ぐ。
		―― 整枝・増殖 ――			切り戻しによる整枝、取り木・挿し木による増殖
―― 病害虫防除 ――			ハダニ、コナジラミ、カイガラムシなど（初期の発見・処理が大切）		



Q 梅雨のような天気が悪い日が続くときはどうしたら良いでしょう？(東区 H.N さん)

A 今年の6月・7月は天候が不順で、野菜などの生育にも影響がありました。近年は天候が不安定で、一度に降る雨の量が多い傾向です。大雨や長雨の時は下記のような対応を行いましょう。

1. 水はけを良くすること

雨がずっと植物全体の根の張りが悪くなってきます。この要因の一つは根が呼吸できないからで、夏の畑の停滞水に溶け込んでいる酸素は植物の根や土中の微生物が消耗し、結果的に根が呼吸できなくなってしまいます。根が酸素を取り入れるためには、湿った空気に触れる必要があるため、畑に深さ30cm(スコップ1つ)ほどの穴を数カ所掘るか、溝を掘って土壌中の水位を低くする工夫を図りましょう。

2. まずは少量の追肥を行う。

雨が多くなると畑の肥料も雨でかなり流されています。肥料は欲しいのですが、流された分の肥料をいきなり施用すると、弱っている根には強すぎてかえってダメージを受けることがあります。1回目は通常の追肥量の1/3～1/2を施用し、1週間ほど過ぎてから残りの量を追肥して下さい。

3. 病気の予防

生育が弱るとウドンコ病やべと病など色々な病気が発生しやすくなります。苗の風通しが良くなるようにし、作物名や病名に適用のある殺菌剤を散布して予防するようにしてください。

展示会・開花情報（2018年8～9月）



豊平公園

〒062-0905 豊平区豊平5条 13 丁目
TEL. 011-811-6568
地下鉄東豊線「豊平公園」駅
1 番出口徒歩 1 分

サボテンと多肉植物展

9/4（火）～ 9/9（日）

最終日 15 時まで

あけび・籐 作品展

9/19（水）～ 9/24（月祝）

最終日 16 時まで

おもと秋季展

9/22（土）～ 9/24（月祝）

最終日 15 時まで

秋のミニ盆栽と山野草展

9/28（金）～ 9/30（日）

最終日 15 時まで

キレンゲショウマが見頃です

豊平公園の夏の名物、キレンゲショウマが登場です。本州では標高が高いところに自生し、見る機会が少ない幻の花。そんな貴重な花が街中の豊平公園の野草園で見ることが出来ます。黄色いマシュマロのような花がたくさん咲く姿は必見です。

見頃：8月下旬～



百合が原公園

〒002-8082 北区百合が原公園 210
TEL. 011-772-3511
JR 学園都市線「百合が原」駅
徒歩 7～10 分



ユリの女王が登場です！

8 月は世界の百合広場で「ユリの女王」と称されるカサブランカが咲き始めます。1970 年代、日本に自生するユリから作出され、世界的ブームとなったこの品種は、スペイン語で「白い家」という名の通り、純白の大輪の花を付け、満開時には周囲が甘い香りに包まれます。

見頃：8月～9月上旬まで

緑のカーテン展

7/31（火）～ 8/19（日）

ダリア展

9/4（火）～ 9/9（日）

盆栽展

9/21（金）～ 9/24（月祝）

最終日は 15 時まで



平岡樹芸センター
(みどりーむ)

〒004-0874 清田区平岡4条3丁目
TEL. 011-883-2891
大谷地駅から中央バス(大 69)
→「平岡4条2丁目」下車徒歩 1 分

夏の花が満開です。

8 月～9 月上旬にかけて、ミナツキ、ネムノキ、ヤマハギ、ムクゲが見頃を迎えます。また、園内は日本庭園と西洋庭園を配し、美しく整えられた庭木をいつでもご覧いただけます。緑に包まれた癒しの空間に是非おこしください。



イベント情報（8～9月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
秋の庭仕事	9月2日(日)	10:00～	無料	30	8/11(土)～
鉢花・草花・球根類の秋管理	9月11日(火)	13:30～	無料	50	〃
【ミニ園芸教室】					
堆肥作り	9月12日(水)	13:30～	100円	30	8/11(土)～
【クラフト教室】					
あけびとヤナギの つりかご	8月29日(水)	10:00～	3000円	15	8/11(土)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<http://yuri-park.jp/>

【イベント】	開催期間	時間	料金	申込開始
お散歩ガイド(毎週土曜日開催)	8/25 9/1・8・15・22・29	13:00～	無料	直接会場へ



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891

<http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
鉢花等の秋管理	8月24日(金)	13:30～	100円	40	8/11(土)～
モミジ類の整枝・剪定	9月9日(日)	10:00～	300円	30	〃
		13:30～	300円	30	



緑のセンターイベント情報について

緑のセンターだよりは、豊平公園緑のセンターのほか「**札幌市内の各区役所**」または「**札幌市内の公園**」にて配布しています。お近くの方はぜひご利用ください。

また、当公園を含む札幌市内の各公園・施設のイベント情報は、広報さっぽろの紙面変更に伴い、札幌市が発行している「**札幌市からのお知らせ**」や「**地デジ対応テレビ（STV 5チャンネル）**」からご確認いただけます。

「札幌市からのお知らせ」は、下記施設に配架しています。

- ・区役所広聴係
- ・区民センター及び地区センター
- ・まちづくりセンター
- ・市役所 11 階広報課
- ・市内郵便窓口（簡易郵便局を除く）

広報さっぽろに関するより詳しい情報は、札幌市公式ホームページからご確認ください。

◆札幌市公式ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/>

